

高齢者向け施設職員の皆様へ

結核はまだ身近な病気です！

令和5年に全国で新たに結核と診断された患者のうち、
約67%は65歳以上の高齢者、約16%は外国出生者です。

令和6年新登録結核患者
豊川保健所管内

(豊川市・蒲都市・田原市)

20人

65歳以上の高齢者 11人

外国出生者 10人

日本: 9,942人 (概数)

○結核の症状

2週間以上続く咳・痰・微熱・胸痛・体重減少・寝汗・食欲不振等

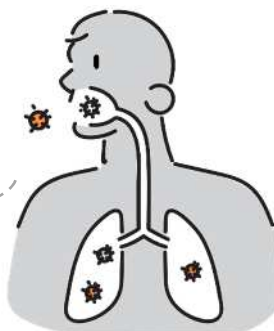
高齢者では、
特徴的な呼吸器症状がないこともあります。

倦怠感

なんとなく
元気がない

などの症状にも注意が必要です。

○どのように感染するの？



結核菌は
結核患者の咳や
くしゃみに含まれ
その結核菌を
吸い込むことで
感染します。

結核菌に感染しても、全ての人が発病するわけではありません。

感染すると、免疫力の低下に伴い**発病**します。結核菌が体外に排出されると、人にうつす可能性があります。

高齢者向け施設では、

利用者と職員の健康を守ることが大切です

▶ 1年に1回以上は**定期健診**(胸部レントゲン検査)を。

▶ 風邪のような症状が**2週間以上続く**
場合、早めに受診をしましょう。



結核疑いがある利用者さんへの対応

・個室管理 ・部屋の換気

・結核疑いの利用者さんに
サージカルマスク着用

介助時 職員は
N95 マスク着用



よくある質問 Q & A

Q 結核と診断された施設利用者さんが使用していた部屋や
食器、リネン類はどうしたらいいの？

A 消毒の必要はありません。

部屋は十分な換気をしてください。

食器や衣類は通常通りの洗浄で構いません。

結核菌は紫外線に弱いので、リネン類は日光に当ててください。

使用済みのティッシュは袋に入れ、袋の中の空気を押し出さ
ないように封をして捨ててください。



Q 施設に結核患者さんを受け入れていいの？

A 結核治療中でも、検査の結果、感染性が
ないと判断されれば、通常の生活が可能です。

施設の利用は制限されません。

施設の方針に沿って、受け入れをお願いします。

お問い合わせは
こちらへ



豊川保健所 健康支援課 地域保健グループ

電話 0533 - 86 - 3189 (直通) / FAX 0533 - 89 - 6758